



Edvard Munch - Vampire (1895)

鏡リュウジが紹介する

京都文教大学の魅力

第2回 井上嘉孝篇

吸血鬼イメージの深層心理学

〜人間と異界の関係をめぐって〜



3月16日(水) 13時～15時

[Google Meet](#)

開催



学外の方もご自由にご参加下さい

血を吸う鬼といえば『鬼滅の刃』を第一に連想しそうな現代ですが、東欧に古くから伝わる異界譚がその源流にあり、日本文化と接することで独特な展開を見せました。本学教員、井上嘉孝准教授が深層心理学の視点から吸血鬼イメージを分析、さらに本学客員教授、鏡リュウジ氏が占星術や文化誌の観点から議論していきます。

臨床心理学とはどんな学問か、第一線で活躍する本学教員がそれぞれ一番ホットな話題を提供し、占星術や占いのいとなみとの比較をまじえ、文化現象としての臨床心理学を広く明らかにしていくシリーズです。

司会進行：濱野清志

主催：京都文教大学臨床心理学部